

昭和期の郊外邸宅の面影を残す・・・

「俣野別邸庭園」を一部開園します。

俣野別邸庭園は、戸塚区の南端に位置する計画面積約5.8haの風致公園です。

広大な敷地の中で四季折々の花木、草花が楽しめ、野草や野鳥も多い緑豊かな庭園であり、今なお、郊外邸宅の在り様を物語る屋敷地の面影を残しており、眺望もよく、晴天時には富士山を望むこともできます。この度、外苑（約4ha）を先行して一部開園します。

1 公開日

3月27日（水） 午前9時

2 内覧会

3月24日（日） 午前10時から12時まで

なお、午前10時30分から午前11時まで、地域主催のオープニングイベント（記念植樹など）が開催されます。

3 利用案内

(1)開園時間：午前9時から午後5時まで

(2)休園日：毎月第3木曜日（祝日の場合は翌日）及び年末年始（12月29日から1月3日）

(3)所在地：戸塚区東俣野町80番1ほか

4 施設概要（主な施設）

(1)外苑部庭園（約3ha）

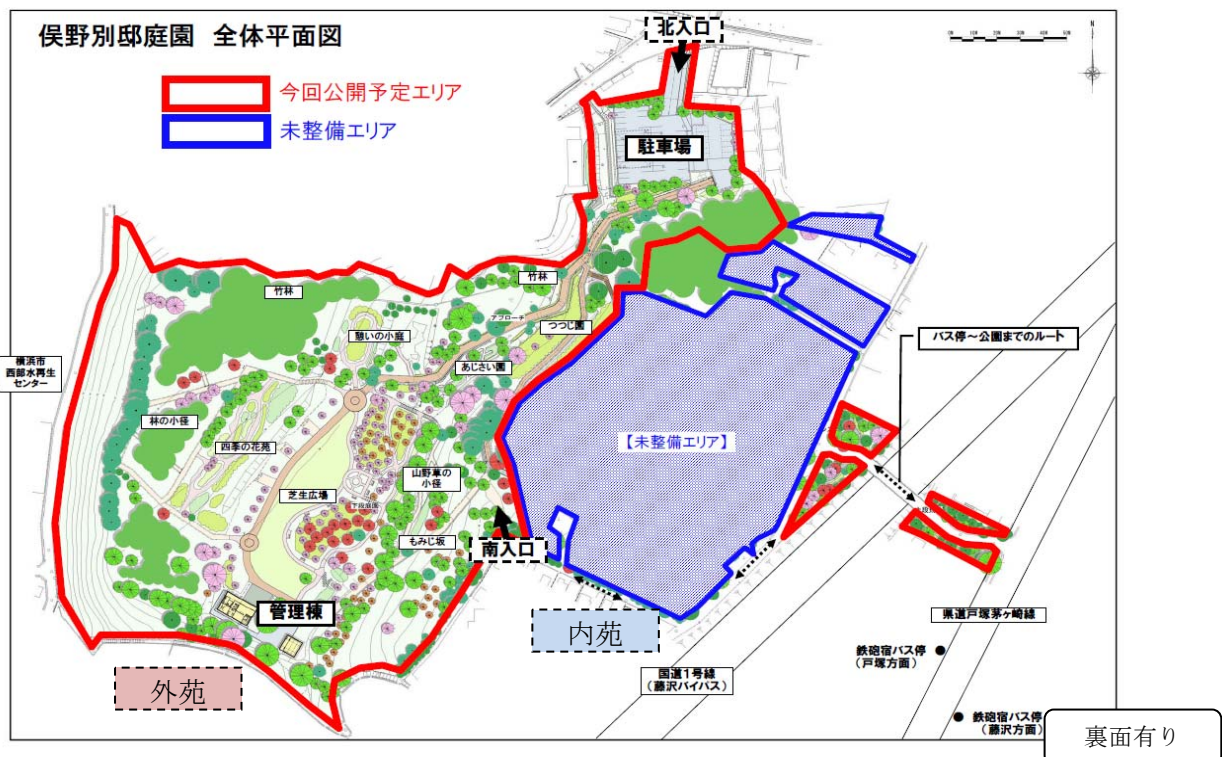
四季折々の花木や草花、山野草などを楽しめる庭園で、年間を通じて様々な表情を見せてくれます。また、コジュケイやコゲラなど野鳥も多く生息しており、自然観察もお楽しみいただけます。

(2)管理棟（木造2階建て、建築面積132㎡、延床面積221㎡）

トイレ、休憩スペース、事務室

(3)駐車場（37台）

料金：100円／30分



5 今後の整備について

引き続き、内苑において歴史的建造物の再建や庭園整備に着手します。なお、歴史的建造物については、学識経験者による懇談会を設置し、地域からの意見を踏まえた、再建設計と利活用の検討を進めています。

【俣野別邸庭園の特徴】

邸宅にある大木を保存するなど既存樹木を生かしつつ、季節感を醸し出すため、花木を中心に在来種を多く取り入れた新規植栽を行いました。のびやかな空間である芝生広場や多種多様な草花を植栽した四季の花苑など、エリアごとに違う表情を楽しんでいただけます。

【再建する歴史的建造物の特徴】

装飾が少なく、機能性、合理性を重視するモダニズムと呼ばれる昭和初期の建築様式の影響下における、ハーフティンバー・スタイルと呼ばれる建築装飾を基調とした洋風建築様式を取り入れた、意匠的にも優れた住宅建築であり、当時の郊外邸宅の在り様を物語る歴史的価値の高い建造物です。



四季の花苑 (早春)



芝生広場から管理棟を望む

【お願い】

駐車場は台数に限りがありますので、ご来園の際はできる限り公共交通機関をご利用ください。

【公共交通機関】

(戸塚方面より)

J R 戸塚駅・地下鉄ブルーライン戸塚駅下車、「戸塚バスセンター」より神奈中バス

「(戸81) 藤沢駅北口」行きで約22分 「鉄砲宿」バス停下車 徒歩5分

お問合せ先

整備・内覧会に関するお問合せ	環境創造局公園緑地整備課長	倉知 秀朗	Tel 045-671-2614
管理に関するお問合せ	環境創造局南部公園緑地事務所長	清水 健二	Tel 045-831-8484